

GRASS-LOCK

雑草の防止工法 グラスロック

新技術登録
国土交通省(NETIS)TH-020052
北海道 新技術20061006
茨城県 新技術情報(IT's)a-04005

道路縁石周りや、中央分離帯付近などアスファルト舗装面とコンクリートの隙間や、クラックに発生する雑草が通行の妨げになったり、見通しが悪く事故の原因にも繋がります。これらを解決するのが「グラスロック工法」です。

特徴

安全性

- 高齢者・身障者など車いすに優しい、安全に通行できる歩道にする事ができます。
- 道路の景観が良くバリアフリーにも繋がります。

安定性

溝を確実に充填するので、仕上がりが良く安定します。

コストダウン

- 雑草根などの舗装路面荒廃を避けることができ、道路維持経費の節減に繋がります。
- 機械化による施工時の短縮によりコストダウンに繋がります。

雑草防止

- 雑草の根の伸長によるアスファルトのひび割れを防ぎます。
- 毎年（年2～3回）の除草が不要です。

施工手順

① カッターにて溝を確保します。

1



② 高圧洗浄機にて、溝の洗浄を行います。

2



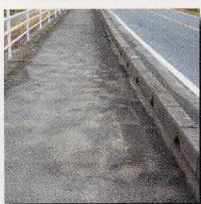
③ 専用充填機を使用して、充填材を溝に充填します。

3



④ 充填材の均し成型を行い、周囲を清掃し、施工完了です。

4



施工例



商品に関する
お問い合わせは

販売代理店

山王株式会社

〒861-8043 熊本市戸島西5丁目5番57号
TEL(096)214-6850(代) FAX(096)214-6860